

TOPICS

★ '97テクノフロンティア九州への出展

財団法人九州産業技術センター主催による「'97テクノフロンティア九州」が、福岡市博多区のマリンメッセ福岡で、5月10日～13日までの4日間開催されました。

本フェアは、“アジアとの交流・共生そして発展”をテーマに、アジアの交流拠点都市を目指す福岡市での開催で、九州の技術力、並びに九州地域の経済、文化、観光等広く海外の方々や九州地域の人々に紹介することにより九州とアジアの交流、及び九州地域の産業技術の振興・発展に資するための開催でした。

九州各県の公設試をはじめ大学、自治体、企業等からの多数の展示があり、当センターからも鹿児島県産スギ材を利用した中小断面集成材の建材

やモデルハウス模型、丸太材の打撃法によるグレーディングマシン、さらに、新規焼酎用酵母によるイモ焼酎の展示や大口酒造協業組合の協力による試飲会を行いました。



★ 共同研究の契約締結

5月6日に国分電機㈱（国分市重久・森山茂知社長）との間で「ダウンライト用インバータの研究開発」というテーマの共同研究について契約を締結しました。

同社はもともと、白熱灯を用いたダウンライトの製造メーカーでしたが、生活形態の変化や省エネの立場から蛍光灯器具の需要に対応するため、高光束、高効率、光耐熱性のダウンライト専用のインバータ回路の研究開発を当センター電子部と共同で行うこととなりました。

来年3月までの約1年間で、仕様検討、点灯方式の検討、回路設計・試作を行い、さらに耐久性

耐熱性、安全性、効率、電磁ノイズ、電源高調波電流などに関する実験解析の研究を行う予定です。



★ シラスを用いた浄化剤の特許共同出願

鹿児島県と㈱西日本環境工学（本社福岡市）では、「浄化剤とその製造方法」の名称で3月18日に共同で特許出願を行いました。

大腸菌、黄色ブドウ球菌、サルモネラ菌、赤痢菌、コレラ菌、チフス菌に対する除菌効果を有するグラファイトシリカの機能性を活かしたセラミックス浄化剤を開発するために、当センターと共同研究を行いました。その結果、シラスおよびグラファイトシリカをブレンドして粒状成形後、還

元雰囲気焼成することにより、優れた浄化機能を有する多孔質セラミックスボールの開発に成功したものです。この浄化剤は、一般細菌に対する除菌効果、塩素除去機能を有することを確認しております。

㈱西日本環境工学では、この浄化剤を「太陽」と名付け、7月より生産を開始し、浄化剤として、浄水器・農業資材メーカー等に販売を行っていく予定です。